

# 災害ボランティアに参加した感想



秋田市の『ももさだカエル』  
事故やけがなく無事カエル

支援を待ち望んでいた被災者からは我々が現場に到着しただけで感謝の言葉をいただき、ボランティア活動中も飲み物の差し入れ等をいただくなど、被災され大変な毎日をご過ごされているにも関わらず、被災者の皆様から他者を思いやる気持ちが伝わり、我々の活力となりました。ボランティア終了後にも何度も感謝の言葉をいただき感銘を受けました。

我々は家屋の片付けなどの直接的な支援に加え、被災された方々の心にも寄り添い、活力を与えられたと感じたと同時に、被災された方々から我々も活力をいただいたことが人との関わりにおいて良い経験になったと感じています。（スタッフ笹井）

行くのに7時間かかりそれが1番しんどかったが、ソフトボール大会で富山に行った頃は携帯を持っておらず、今回は携帯があるので、時間が潰せたので退屈はしなかった  
ボランティアでは4軒行った。タンスの引き出しに泥水が溜まっており、重くて大変だったりしたが、やっていることは、七夕まつりの準備や普段の作業とそんなに違いはないので、そこまで大変とは感じなかった  
もう1回ボランティアに行くなら、バイトが始まっていない限り行こうと思う（F.I）

自分の家も被害にあうかもしれないと考え、助け合いの精神とあって災害ボランティアに参加しました。行く道中などは楽しんでいますが、画像で残せられないほどの被害状況でした。今回の災害ボランティアへの参加は貴重な経験になったと思います（F.S）

実際に被災した方々と話をしたり現場を見ることで、リアルな体験、様子を知ることが出来た。ボランティア自体は力仕事で大変であったが、終わった後の焼肉が本当においしかった（K.N）



1件目の作業は被害が少ないと思った。2件目は下水の臭いが酷く途中でダウンした。3件目は破損家具の片づけを頑張った。4件目は下水の臭いが酷く2件目同様辛かったけど家の中の臭いが酷かっただけで外に荷物を出すことを手伝えた（Y.K）

訓練終了後の候補に自衛隊があるため、被災者の人たちの実態や状況が気になっていたのも、ボランティアには積極的に参加した。水に浸かったピアノは異常に重く、家主さんとも相談して、結局移動させないことになったが、大変だった

温泉が大好きなので、焼肉を食べたあと、30分かけて一人で風呂屋まで歩いて行ったら、まさかの休館日でショックだった。帰りは40分かけて歩いて帰ってきた（K.T）

自衛隊がやっているような大変な作業をイメージしていたが、思ったより大変ではなかった。泥水を含んだ家具（タンス）や衣類を外に運び出す作業がメインで、臭いもきつかった。2日目の夜にみんな行った焼肉の食べ放題がすごくおいしかった（K.R）